

2019年6月3日

「子どものココロとカラダの健やかな成長」の実現に向け 渋谷区と“Co育て”に関する連携協定を締結

江崎グリコ株式会社は、家族で共に取り組む育児「Coparenting^{※1}」社会の実現を目指す「Co育てPROJECT^{※2}」の一環として、本日6月3日(月)、東京都渋谷区(区長：長谷部健)との間で、『渋谷区子育て家庭支援事業に関する連携協定』を締結しました。

※1) Coparenting … 米国で提唱された育児に関する概念。夫婦などの家族間でのコミュニケーションや育児協力を推進し、子育て環境を良好にするための研究テーマ。日本では「東北大学」が、その分野の研究を進める教育機関の一つ。

※2) Co育てPROJECT … 江崎グリコが展開するプロジェクトの名称。Communication (和気あいあいと)・Cooperation (上手に協力しながら)・Coparenting (一緒に子どもを育てる)の3つの“Co”を取った造語で、赤ちゃん和家人のココロとカラダの健康の実現する子育てスタイル「Co育て」の実践普及を目指す。

■子育てにおける課題の解決に向けた産官協働の取り組み

江崎グリコと渋谷区は、この度、『渋谷区子育て家庭支援事業に関する連携協定』を締結しました。その内容は、同区に在住または在勤する子育て世代を対象にCo育ての実践促進を両者協働で進める取り組みです。当社は、現在、東北大学と「Coparenting 社会実現に向けた社会実装型共同研究」を実施するために検討を開始しており、その研究ノウハウをこの取り組みに活かしていく予定です。また、当社が販売する育児向け商品の他、スマートフォン向けのパパ・ママ用のコミュニケーションアプリ「こぺ」も活用する予定です。一方、渋谷区は、妊娠期から産後までの子育て支援を行う総合施設「渋谷区子育てネウボラ」を2021年中にオープンする予定です、そこで実施するセミナーやイベントを通じ、Co育ての実践促進を図っていきます。



協定締結後の渋谷区の長谷部健区長と
当社の江口あつみ執行役員

■Coparenting 社会実現に向けた社会実装型共同研究に用いる「Co育てプログラム」の紹介と体験会を実施

今回締結した協定に基づき、「Co育てプログラム」の紹介と一部体験会を実施します。同プログラムは、Coparentingの研究を行う東北大学のウィメンズヘルス・周産期看護学の吉沢豊予子教授のチームと共同で推進するもので、妊娠期から産後まで、家族で行う子育てに重要となる「感じる」「考える」「コミュニケーションをとる」を学べるプログラムとなっており、このプログラムによる介入が、夫婦のCoparentingの促進および親としての適応、子育て、子どもの発育にどのように影響を与えるか、縦断型社会実装コホート研究を通して明らかにします。今回、6月9日に渋谷区で行われる、子育てイベントにてこのプログラムの紹介と一部体験会を実施する予定です。

■連携協定を締結する江崎グリコと渋谷区

子どもの健康に寄与する江崎グリコ

江崎グリコは“事業を通じ社会に貢献する”をテーマに、栄養菓子「グリコ」や「ビスコ」、乳児用液体ミルク「アイクレオ赤ちゃんミルク」を世に送り出し、創業以来、子どものココロとカラダの健やかな健康に寄与する事業に取り組んできました。妊娠からの1000日間を子どもの基礎をつくる大切な時期と捉え、その時期の子育ての課題解決を目指す「Co 育て PROJECT」を本年2月にスタートしました。家族のコミュニケーションや育児協同を促し、良好な関係づくりを促進する取り組みとして展開しています。

子育て先進シティ・渋谷区

渋谷区は「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」という考え方のもと、子育てにおいても、一人ひとりの子どもが健やかに育ち、それぞれの成長を、一生よろこべる街として環境整備を進めています。先月、スタートした妊娠、出産期から18歳に至るまでの子どもと家族を切れ目なく支援する「渋谷区子育てネウボラ」が2021年中に神南分庁舎跡地にオープンします。地域に開かれた子育て支援の拠点を備え、子育ての総合支援施設として整備することで、子育て施策の更なる強化を図ります。

Glico グループは、「子どものココロとカラダの健やかな成長」に寄与するという使命とともに、この「Co 育て PROJECT」を社会のために役立て、消費者のより豊かな生活の実現に貢献し続けます。

《お客様のお問い合わせ先》
グリコお客様センター（フリーダイヤル）0120-917-111
受付時間 月～金 9：00～18：30